

アゼルバイジャンの伝統楽器とクラシック音楽

～コーカサス山脈と大平原、そしてカスピ海の国、アゼルバイジャンから～

吟遊詩人アーシュクの伝統曲、アゼルバイジャンのクラシック界の至宝
ガラ・ガラエフ作品のピアノ演奏～またピアニスト、サファロバ・グルナラ氏作の
子供さん向けのお話に伝統楽器サズ&タールの演奏が入ります ♪



ピアノ&語り / サファロバ・グルナラ

アゼルバイジャン国立音楽大学卒。音楽教育学博士。ピアノ専科准教授。2008年より日本在住。

『ヨーロッパピアノ国際コンクールin Japan』『日本クラシック音楽コンクール』審査員。

大和市音楽協会会員。2018年『音楽の家』インターナショナルスクール創設。

2024年全音楽譜出版社による『G.ガラエフ、ピアノ作品集』の解説を執筆。

2025年、日本でのアゼルバイジャン音楽文化普及の功績により同国大統領より勲章授与。

サズ&タール演奏と歌 / 大平 清

トルコ音楽演奏家。アゼルバイジャンでは国立アゼルバイジャン文化芸術大学主任教授、

ルスラン・ザリバリエフ氏にタール演奏を師事。アゼルバイジャン共和国大使館、

トルコ共和国大使館、大阪関西万博のアゼルバイジャンナショナルデーなどで演奏。

2026年5月にはアゼルバイジャンの古都シュシャで、アゼルバイジャン文化省主催の

国際音楽祭に招聘され演奏。ユヌスエムレ・トルコ文化センター東京・音楽担当講師。

とき **2026年11月14日 (土曜)** 開場**16:40** 開演**17:00**

会場 進修館2階ホール (南埼玉郡宮代町笠原1丁目1-1)

入場料 一般 **1000円** 小中学生 **500円** (対象 / 小学生以上)

ご予約、お問合せ tas715ohira@gmail.com (大平) **090-4439-6298** (大平)